



※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



吾平 あま〜いぶどうの開園式

8月4日、吾平町の黒羽子観光農園のぶどう園で瑞穂保育園の園児による「はさみ入れ式」が行われました。有馬黒羽子観光農園管理組合長が「今年のぶどうは、たくさんの実をつけ糖度もあり順調に生育しました」とPR。

式典終了後には、取れたてのぶどうをおいしそうに口いっぱいにはおぼっていました。ぶどう園は、9月中旬まで開園しています。



アグネス・チャン文化講演会を開催

7月28日、市文化会館で宝くじ文化公演「アグネス・チャン文化講演会」が行われました。

アグネス・チャンさんは、「みんな地球に生きる人」と題した講演で、日本ユニセフ協会大使として貧困国や戦禍の残る国など、援助の最前線で活躍してきた体験談を披露。会場に訪れた903人の参加者は、豊富な経験に基づく講話に真剣に聞き入っていました。



鹿屋 古江小学校にベルマークを寄贈

7月17日、海上自衛隊鹿屋航空基地から古江小学校の児童にベルマークの寄贈が行われました。

これは、1年間集めたベルマークを、毎年市内の学校に寄贈するもので、今年で6年目。今年度で閉校になる古江小学校に最後の記念として寄贈されました。代表して受け取った前崎梨帆さんは、「学校に役立つものに使ってほしい」と話してくれました。



鹿屋 県予選大会でアベック優勝

7月14日、桜島総合体育館で行われたドッジボール選手権鹿児島県予選で混合の部と女子の部でアベック優勝を果たした西原台小学校「台小アタッカーズ」のメンバーが市役所を表敬訪問しました。宮下教育長は、「全国大会でも優勝目指して頑張ってください」と激励し、メンバーは「他のチームの分まで頑張り優勝したい」と抱負を話してくれました。



ドイツスポーツ少年団肝属を訪問

7月30日、ドイツ・バイエルン州のスポーツ少年団7人が「第39回日独スポーツ少年団同時交流」で市役所を表敬訪問しました。

この交流は、スポーツ少年団の相互交流により国際的能力を高め、両国の青少年スポーツの発展に寄与することを目的に行われたもの。同少年団は、7月27日～31日までの5日間、肝属地区の各地域を訪問し交流を深めました。



仏柔道クラブと親善大会

7月27日、フランス・マルセイユ柔道クラブの柔道家11人が市役所を表敬訪問しました。

これは、柔道を通して交流を図り、国際親善に努めるとともに、青少年の健全育成や競技力の向上のために行われたもの。

翌日には、市武道館で鹿屋・肝属柔道会、鹿屋体育大学柔道部と第2回日仏親善国際柔道大会が行われました。